



ナース通信 第6号



あけましておめでとうございます。

埼玉県立がんセンターです。いまだ、新型コロナウイルス感染症の収束がみられませんが、皆さんいかがお過ごしですか？

ナース通信第6号は、埼玉県立がんセンターの新人さんの成長を支援する取組みとクリスマスの様子についてご紹介します。

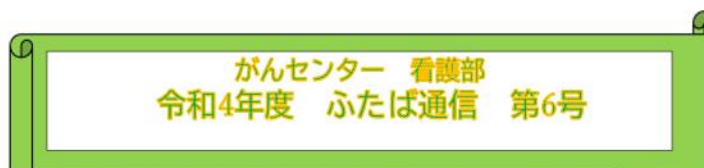
1. ふたば通信、第6号を発行しました！！

ふたば通信は看護部やりがい向上プロジェクト：認め合い・支え合い・成長する（MSS）看護プロジェクトをもとに、新人看護師の成長を応援する通信です。

教育委員会、新人教育担当者と看護部 MSS 担当者が協力して発行しています。



ふたばマークは葉をふやし花を咲かせる新人看護師のしるし



ふたば通信は、看護部やりがい向上プロジェクト：認め合い・支え合い・成長する（MSS）プロジェクトをもとに、新人看護師の成長を応援する通信です。



【集中ケア認定看護師監修】

ラダーⅠ救急看護 BLS トレーニング実施しました！

♡一次救命処置おまかせください！

研修始まりはなかなか動かなかった身体も中盤になると移動も小走りになり、最終的には患者さんを助ける！という使命感のもと声を出して行動することができていました。

💧看護師としてまたひとつ成長しました💧



♡8階東病棟新人振り返り&MSS

4名がバラバラの病棟での業務となっているため、どんな発表をきくことができるかなと楽しみにしていました。4名全員がイキイキとした表情で、自信に満ちた声で、経験した看護ができるようになったことなどを発表してくれ、聞いていてとてもうれしくなりました。これからまた一緒に、看護の楽しさ、やりがいを見つけていきましょう。



教育委員会:新人教育担当 看護部 MSS 担当

2. コロナ禍での病院クリスマス



以前はスタッフによる聖歌隊が病棟を回っていました。しかし、新型コロナウイルス感染症対策で聖歌隊は中止されています。現在は、少しでもクリスマス気分を患者さんに味わってほしいとの願いから、病院のあちらこちらでクリスマスを感じられるようになっています。



イルミネーションがキラキラ



名札もクリスマス仕様です



次回は循環器・呼吸器病センターです！